



たいと考えています。

市長 特に意見等ないようなので、案のとおり決定します。

次に報告事項1「令和元年狛江市議会第3回定例会関係事務日程等について」を報告してください。

部長 第3回定例会の提出予定議案締切りが7月24日、提出予定議案の審議が7月30日、行政報告等の締切りが8月6日です。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項2「狛江市未来戦略会議全体報告書について」を報告してください。

部長 未来戦略会議については、平成30年12月から31年2月にかけて、市長にも参加いただきながら、それぞれのグループごとに戦略について議論を重ね、3月20日と22日の2日間にわたり、市長以下、理事者に向けて戦略提案のプレゼンテーションを行いました。

その後、各グループの代表者が集まった全体会議において、先に各グループが提案した個々の分野の戦略を取りまとめるための作業を行っていましたが、この度この作業が終了し、本報告書が完成したところです。

まず、資料1ページ「I はじめに」では、本会議の設置の意図等を記載しています。

2ページには会議の概要が、3ページから7ページまでには狛江市を取り巻く状況として、人口、財政状況及び市民意識が記載されており、各グループの戦略に記載されている今後の想定に対する見解・認識の違いを、全体会議において統一の見解としてまとめています。

8ページからは、それぞれのグループの戦略を報告書として取りまとめるに当たって、全体会議で議論した事柄を記載しています。

まず、「1. 未来想定とそれに対する認識」では、各グループが共通して戦略の前提としていた人口減少・少子高齢化についてを、全体会議としてどのように捉えるべきか記載されています。ここでは特に、これから先の20年を見据えたとき、人の生活スタイルや働き方が変わっていく中で、「都心に近い」という狛江市の優位性は着実に失われていくこと、グローバル化やテクノロジーの進化、人口構造の変化により、市民の意識や価値観もますます細分化されること、そして、これらを乗り越えるために行政活動を通じて住民に価値を提供するという考え方や、その中で、例えば公共施設においても新たなマネジメント手法の導入によって、これまでとは異なる価値を提供するという考え方が必要であることが記載されています。

次に、「2. 各グループの提案マップ」では、各グループの提案の特徴を、マトリクス図として表現しています。縦軸のインプット（投入資源・実施手法）と、横軸のアウトプット（付加価値）という2つの軸を用いて整理して

いますが、このうち、縦軸については、戦略を遂行するために投入する資源やその具体的な手段・やり方において、地域性やオリジナリティをどの程度帯びているかという点で整理しています。また、横軸のアウトプットについては、その戦略によって生み出される価値がソフト的なものなのかハード的なものなのかという点で整理しています。

このマトリクス図から、今回の各グループの提案は、地域性やオリジナリティを活かした資源や手法を用いて、ソフトの部分で価値を生み出すものが多かったということが分かります。

「3. シビックプライドに関する一考察」では、シビックプライドを「市民が自発的に狛江のまちづくりにかかわっていく中で自然と芽生え、段階的に醸成されていく、まちに対する愛着、誇り、自慢したくなる気持ち」と捉えています。また、このシビックプライドは、一定の段階を踏んでいく中で醸成されていくこと、市民参加・市民協働の先の概念となるのではないかとという考察が記載されています。

11 ページには未来戦略会議のメンバーが記載されており、以降は各グループによる提案書が記載されています。なお、各グループの提案については、プレゼンテーション時にいただいた質問や意見等を踏まえ、加筆・修正を行っています。

本報告書は、総務文教常任委員会協議会への報告とあわせて、現在策定中の次期基本計画の検討材料として活用していきます。

市長 本件について、質問等ありますか。

部長 職員への周知はどうしますか。

部長 各課に配付するとともに、閲覧できるようにします。

市長 今後、各戦略の中で方向性を位置付けられるものがあれば、率先して各計画等に位置付けるとともに、各部において取り組めるものについては、事業化に向けて検討を進めてください。また、未来戦略会議のレガシーを、人材育成にいかす方法を今後考えていきたいと思えます。

他に質問等ないようなので、報告を了承とします。続いて報告事項3「狛江市地域連携職員制度及び職員の選任について」を報告してください。

部長 平成29年度から実施している地域連携職員制度について、現行の制度に基づき、31年度も職員の選任をお願いします。

この制度については、市職員が本来の職務とは別の形で地域住民と連携することにより地域活動を推進するとともに、地域住民との顔と顔が見える関係を構築し、市民や地域に寄り添う市政の実現に繋げることを目的としているものです。

この目的を踏まえ、平成31年度の地域連携職員の職務内容は、(仮称)市

制施行 50 周年記念盆踊り大会の開催に向けた企画・運営とします。

本件は、地域とのつながりの強化、狛江のまちへの愛着の醸成、職員の企画力や調整力の向上、また、市民との関わりを通じて、人財育成を図ることも目的とした、市制施行 50 周年の機会を捉えた事業です。

この盆踊り大会の開催を目指し、市民と連携し、実施内容等の検討を地域連携職員に行ってもらいます。事業の実施に向けた企画、関係機関や団体との調整等、大会に向けた一連の手続きや調整を実際に行うことで、幅広い経験ができるよい機会となり、今後の職務にもいかせるものと考えています。

募集対象は、専門職を含む入庁 2 年目から 4 年目までの職員とし、任期は 2 年です。ただし、入庁 4 年目の職員及び平成 30 年度からの継続職員については、平成 31 年度までの任期とします。

超過勤務の対応については、政策室で行います。

参加は希望制ですが各部 1 名以上の選任をお願いします。

市長 以前は 45 人リレー等に参加してもらっていましたが、市制施行 50 周年や東京 2020 大会に向けて盆踊り大会を実施し、そこに携わってほしいと思います。

現在、市の歌は活用されていますが、狛江音頭については職員にもあまり認知されていません。今回、市制施行 50 周年を機会として、職員が踊れるようになることで、市民にも更に愛着を持ってもらえると思います。また、狛江市として東京 2020 大会の気運をどのように醸成していくか考えたとき、盆踊り大会での五輪音頭がきっかけになると考えました。

盆踊り大会の会場は狛江駅南口ロータリーを想定しており、市民参加の実行委員会を立ち上げて、そこに地域連携職員も入ってもらい、企画・運営を行ってもらいます。本事業の所管部署は設けず、地域連携職員が中心となって様々な手続きや調整を行っていただきます。

各部課長にも参加いただき、狛江音頭を習得してほしいと思います。五輪音頭は振付が難しいため、1 年かけて踊れるようにしていきたいので、協力をお願いします。

部長 開催時期は地域の盆踊りと重ならないよう配慮したほうが良いと思います。平成 31 年度も、これから地域の盆踊りがあるため、タイミングが合えば地域連携職員に見てもらってはどうか。

市長 見学に行ける職員には、是非とも行ってほしいと思います。事業実施時期は東京 2020 大会開催中の 7 月下旬から 8 月初旬までが良いと考えています。

また、踊りの先生の踊りを撮影し、庁内グループウェアにアップする予定であるため、会議室でも踊りを練習してほしいと思います。五輪音頭は

公式DVDが作成されていますが、振り付けが難しいので、可能であれば取り入れるようにしてください。

副市長 事務局はどこの部署ですか。

部長 政策室と職員課です。

市長 報告を了承とします。

その他お知らせはありますか。

部長 「都庁テレワーク・デイズ」における1日サテライトオフィスの設置についてです。

東京都がライフ・ワーク・バランスの推進と東京2020大会時の交通の混雑緩和を目的に実施、検証する「都庁テレワーク・デイズ」の一環として、東京都の職員を対象にした1日サテライトオフィスが、7月31日に狛江市役所に設置されます。

設置場所は市役所5階501会議室で、開設時間は午前9時から正午までと、午後2時から5時までを予定しています。利用者は都の職員で、午前・午後で職員を入れ替え、各12名が利用します。

なお、設置運営については、都が委託する業者が行います。

市長 その他何かありますか。

副市長 事務執行に関する注意点についてです。

統計こまへの作成に当たり、数値の誤りが2件ありました。1件目は経年の数値変化又は他項目との比較により、2件目は検算、経歴の数値比較により、もっと以前に誤りに気付くことができたものでした。いずれも入稿の時点で誤りが起きていましたが、その後の校正においても見過ごされていました。改めて職員一人ひとりが気を引き締めて業務に取り組むようお願いいたします。

また、特に管理職はマニュアルの見直し、整備を適切に実施してください。日々の決裁においても、係長、課長と決裁権者が上がってくるにつれて、職責、経験によって視点の異なるクロスチェックができるため、これを徹底する意識を持って業務に取り組むようお願いいたします。

市長 7月21日は、狛江古代カップ多摩川いかだレース及び参議院議員選挙がありますが、高温が想定されるため、体調に留意してください。

他にないようなので、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、7月23日午前9時から開催します。